

Library Sketch



ライブラリー・スケッチ

「分館・アジア関係図書館」

本学図書館の分館であるアジア図書館は9号館2階にあります。アジア関係図書館という名前の通り中国語・ハングル・インドネシア語・タイ語・ベトナム語・アルタイ語・トルコ語・ペルシャ語・アラビア語・モンゴル語などのアジア関係図書を多数取り揃えています。中国語学科や日本語学科のみなさんは卒論や研究などでよく利用されると思いますが、他学科のみな

さんも一度覗いてみると何かおもしろい発見があるかもしれません。

そして前号でもお知らせがあったようにアジア関係図書館の絨毯が新しくなりました。とてもきれいになったのでぜひこの機会にアジア関係図書館へ行ってみたいはいかがでしょうか？

岩本千鶴（英米語学科3年次生）

●「人権」

小笠原祥子

世界人権宣言は1948年(昭和23年)12月10日、国際連合の第3回総会で採択されました。その日を記念し国際連合は、毎年12月10日を「人権デー」として、加盟国などに人権尊重思想の啓発のための行事を実施するよう呼びかけています。日本では、1949年(昭和24年)から、法務省と全国人権擁護委員連合会が、世界人権宣言が採択されたことを記念して、毎年12月4日から10日までを「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及高揚を図るための啓発活動を全国的に展開しています。

「第66回人権週間」(平成26年度)では、啓発活動重点目標は「みんなで築こう 人権の世紀～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～」です。強調事項は次の17事項です。「女性の人権を守ろう」「子どもの人権を守ろう」「高齢者を大切に育てよう」「障害のある人の自立と社会参加を進めよう」「平和

問題に関する偏見や差別をなくそう」「アイヌの人々に対する理解を深めよう」「外国人の人権を尊重しよう」「HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう」「刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう」「犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう」「インターネットを悪用した人権侵害をなくそう」「北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう」「ホームレスに対する偏見をなくそう」「性的指向を理由とする差別をなくそう」「性同一性障害を理由とする差別をなくそう」「人身取引をなくそう」「東日本大震災に起因する人権問題に取り組もう」

図書館でも12月から1月のピックアップコーナーで人権に関連する図書の展示を行っていますので、是非ご利用ください。

おがさわら しょうこ (情報サービス課長)